

茨城県立水戸特別支援学校のホームページをご覧ください、ありがとうございます。
今年度も校長を務めます、高山忠昌(たかやま ただまさ)です。どうぞよろしくお願いいたします。

本校では、昨年度に引き続き、キャッチフレーズ「笑顔あふれる学校」のもと、
児童生徒、保護者の皆様、教職員、そして地域の皆様、すべての人が笑顔になれる学校づくり
に取り組んでまいります。

今年度も、太陽に向かってまっすぐに咲く「ひまわり」のように、
一人一人が目標に向かって力強く成長できるよう、心をひとつにして歩んでいきたいと考えてい
ます。

保護者の皆様には、これまで同様のご理解とご協力を、
地域の皆様には、あたたかい応援とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本校の教育目標は、
一人一人に応じた「自立」と「社会参加」に必要な力を育むことです。
そのために、「わかった・できた」という成功体験を通して自己有用感・自己肯定感を育てるこ
と、
そして「もっと学びたい」という意欲を育み、主体性につなげることを大切にしています。

授業を通して、「わかった！」「できた！」とを感じる瞬間には、
「うれしい」「たのしい」「できた！」という前向きな気持ちが自然とあふれます。
その瞬間こそが学びの喜びを実感する大切な時であり、成長を感じる手応えのある瞬間です。
そうした気持ちを友達や教員と分かち合うことで、
「すごいね！」「やったね！」といった温かい声かけが教室に広がります。
こうしたやり取りは、児童生徒にとって大きな励みとなり、
自己肯定感や自己有用感が少しずつ育まれていきます。

さらに、小さな成功体験の積み重ねが、
「もっとやってみたい！」「次はどんなことが待っているのだろう？」という挑戦への意欲を引き
出し、
主体的な学びへとつながっていきます。
こうした日々の繰り返しの中で、学ぶ楽しさや自分の成長を実感し、
学びに向かう気持ちはさらに深まっていきます。

こうした学びを通して見せる笑顔や成長の姿は、ご家庭や地域にも自然と広がり、
保護者の皆様や地域の方々の笑顔にもつながっていきます。
それがまた、私たち教職員の励みとなり、明日への力にもなっていきます。

本校では、児童生徒一人一人が「わかった！」「できた！」をたくさん感じることでできる授業を
進め、それぞれの笑顔と成長を大切に育んでまいります。